



こどもとおとなのための医療センター
独立行政法人国立病院機構

新潟病院

看護師募集案内

for Children and Adults NATIONAL HOSPITAL ORGANIZATION NIIGATA NATIONAL HOSPITAL

私たちは質の高い看護をめざし、
地域の医療・健康・笑顔に貢献します



〒945-8585 新潟県柏崎市赤坂町3番52号
TEL:0257(22)2126 FAX:0257(24)9812
<https://niigata.hosp.go.jp>



看護部HP <https://niigata.hosp.go.jp/kango/index.html>



新潟病院は未来に向かって飛躍します

新潟病院基本理念

基本理念

私たちは、誠意と思いやりと笑顔で
患者さまに満足していただける
医療サービスを提供します。

誠意

思いやり

笑顔



看護部の理念・基本方針

理念

私たちは、患者さまの人格・権利を尊重し、質の高い看護を提供します。

基本方針

1. 看護の倫理、責務に基づき安全で安心できる質の高い看護の提供に努めます。
2. 小児慢性、神経・筋疾患、筋ジストロフィー、重症心身障がい児（者）の専門的な看護を
実践し患者サービスに努めます。
3. 専門職業人として看護の質の向上を目指し、研修、研究により自己研鑽に努めます。
4. 地域医療連携及び外来に対する看護サービスの強化に努めます。
5. 効率的な業務運営体制を整備します。

こどもとおとなのための医療センター

免震構造や病棟単独での非常電源設備等、災害時でも病院機能が継続できるように考慮した構造設備となっています。また、各部屋へのインターネット環境、人感センサー付きエレベーター、移動を安全に行うホイストリフトを70台以上設置しているなど療養環境に配慮した設備を整えています。また、新病棟はホスピタルアートが施されており、病棟にはそれぞれ花をイメージしたカラーで統一されています。病院内に佐藤伸夫美術館があるのも特徴です。



メッセージ

新潟病院 院長

中島 孝

当院は内科、小児科、外科、脳神経内科などの地域医療と治らない難病などの専門医療を行う医療機関であり、教育・研修・研究も行っています。「治る」疾患に対しては速やかな診断とチーム医療によって早期発見、早期治療だけでなく、予防医療をめざしています。地域の救急輪番にも対応しています。

当院の「こどもとおとなのための医療センター」と言う名称はさらに深い医療と多専門職種ケアを行っていることを示しています。人は生まれると時期は不定ですが、100%の人が治らない病気になり、100%死ぬ運命にあることが定められています。人の幸・不幸は疾患と直接対応する概念ではないので、どんな病気に罹患して、治らなくても、どんな年齢であっても適切な医療とケアさえあれば、人は幸せになりうると私たちは考えています。これが「こどもとおとなのための医療センター」の基本コンセプトです。

当院はこのコンセプトを多専門職種によるチームケアとリハビリテーション医療を軸にして、免震設備のある近代的設備のある病院で実践しています。是非、皆さんにこの仕事に参加していただきたくお誘いしたく思っています。当院の目的とするケアの改善のために日々、教育・研修・研究活動をおこなっており、皆様をお待ちしています。

看護部長

岡地 千佳

新潟病院は、全国にある国立病院機構（140施設）に属する病院のひとつです。350床の入院病床を持ち、神経・筋疾患（筋ジス含む）、小児慢性疾患、重症心身障がいの専門医療としての役割と患者の合併症管理を行い、かつ地域における中核医療機関としての役割を担っています。

病院理念をうけ、看護部は「患者さんの人権を尊重し、誠意と思いやりのある看護を提供する」という看護理念を掲げ、医療チームの一員として専門性の高い看護に誇りを持ち、誠意と思いやり、笑顔を日々心がけています。看護職員一人一人が自律し、判断・行動できることが重要と考え、クリニカルラダーを取り入れた教育・研修に取り組んでいます。新採用者には、病棟全体に関わり、個々に合わせたきめ細やかな指導を行っています。また職員が目標を持ち、やりがいを感じ、自己成長できるようキャリア支援にも力を入れています。令和2年10月から、特定行為指定研修機関となり、呼吸器（人工呼吸療法に係るもの）関連と領域別パッケージ（在宅・慢性期領域）の研修を開始しています。





新人看護師の日勤の仕事をご紹介します

看護師の1日



8:30～引き継ぎ



9:30～検温・処置



11:30～配膳



各看護単位と関連部署のご紹介



2病棟

小児科 内科 脳神経内科 外科

急性期から慢性期、がんの化学療法患者さん等が入院されています。患者さんに寄り添った看護をめざし、多職種の専門性を活かしたチーム医療に取り組んでいます。疾患や看護の幅広い知識と実践ができるように看護師一人ひとりが看護技術を高める努力をしています。



3病棟

脳神経内科

神経難病や脳血管障害患者の特徴として、疾患の進行に伴いさまざまな機能が低下してきます。残された機能を最大限に維持し、患者さんや家族が望む質の高い療養生活が送れるよう援助しています。病棟にある「小さな図書館」は、小説や絵本などがありどなたでもご利用できます。



4病棟

post-NICU 重症心身障がい児(者)内科 脳神経内科

リハビリテーションと療養生活を中心に看護支援及び医療の提供を行っています。また、在宅療養を支援するために短期入所事業も行っています。笑顔で接し患者・家族の皆さんが安心して入院生活を送ることができるように心掛けています。



外来

小児科・脳神経内科・内科・外科・脳神経外科・心療科・リハビリテーション科の診療を行っています。二次救急の輪番に参画し、救急患者さんの対応も行っています。安心して受診して頂けるよう笑顔で接遇に努めています。また、院内の病児保育室を開設しており、職員と地域の方々の子育ての支援も積極的に行っています。



手術室・中央材料室

めざせ！知識と技術のスペシャリスト。脳神経外科・消化器外科・血管外科の手術及び内視鏡検査を行っています。術前術後訪問を行い、患者さんに寄り添って安心して手術に臨めるよう援助しています。中央材料室では、院内の医療機器の中央管理と安全・安心な医療材料が供給できるよう滅菌・保管管理を行っています。



地域医療連携室

在宅支援では、酸素使用、人工呼吸器の使用、睡眠時無呼吸症候群の治療である持続陽圧呼吸療法、糖尿病の自己注射、自己導尿などの治療に関する相談と指導を実施しています。また、神経難病の患者さんや家族の方に自宅での過ごし方、介護方法を伝え、在宅での療養生活が安心して送れるよう多職種とチームを組み訪問看護にも取り組んでいます。



14:30～ 清拭・ケア



16:30～ 記録・引き継ぎ

17:15
勤務終了

三交代制

日 勤

8:30～17:15

準 夜 勤

16:15～1:00

深 夜 勤

0:30～9:15

早番・遅番勤務あり



5病棟

重症心身障がい児(者)

患者さんの特徴を理解し、個々の障害の程度やコミュニケーションに合わせた安全なケアの提供を目指しています。外出支援や季節の行事参加など、明るく楽しい毎日を過ごしていただけるよう、療育指導室と連携を図り頑張っています。



6病棟

筋ジストロフィー等、脳神経内科病棟

脳神経内科病棟で、筋ジストロフィー、ALS等の患者さんが入院しています。患者さんの80%以上が人工呼吸器を装着しているため、iPadでSpO2モニターや心電図モニターなどで観察を行いながら安全に配慮した看護の提供に努めています。



7病棟

筋ジストロフィー等、脳神経内科病棟

患者さんの90%が人工呼吸器を使用しますが、電動車いすでの移動やパソコンなど積極的に趣味活動を楽しんでいます。私たちは、患者さん個々のQOL向上を目指し、多職種協働で取り組んでいます。人工呼吸器管理について看護師は、臨床工学技師と共に日々学び実践しています。



治験

治験コーディネータ (CRC) は、患者さんの利益を尊重し、チーム医療のひとつとして臨床試験を進めることができるように、関連部署 (医師、看護部門、検査部門、薬剤部門など) との連絡・調整を行っています。CRCは、患者さんにとって一番近い存在です。患者さんに寄り添い、不安なく臨床試験に臨めるように関わりを大切にしています。



たんぽぽ

指定通所支援事業として2015年4月に開園しました。在宅の重症心身障がい児(者)の方を対象として一人ひとりの個性にあった日常生活に関する支援、集団生活の適応訓練などを行いその人らしい生活の質の向上を目指しています。



子育て支援:病児保育室(ムーミンハウス)

ママになっても安心、キャリアアップを継続できます。子育てをしながら働く職員を支援するため、病児保育室を開設し、専任の看護師と保育士が看護及び保育にあたっています。



就職したその日から、ゆっくり、じっくり、確実にあなたの成長を見守ります

新人看護師サポートシステム

新潟病院では、国立病院機構看護職員能力プログラムACTyナースを用いて看護師教育を行っています。高い看護実践能力と、看護を言語化できる看護師の育成を目指し、新卒後1年目から中堅看護師までキャリアラダーのプログラムに沿って1人ひとりの到達度に合わせた支援を行い継続教育につなげます。また、最新の知識と技術の習得のために、ナースングスキルを使っていつでもどこでも学ぶことができます。

看護部



副看護部長



看護部長



教育担当専任看護師長

各看護単位



副看護師長



看護師長



教育委員



チームリーダー



アソシエート



チューター



新人看護師



スタッフ



実地指導者



チームリーダー



アソシエート



チューター



新人看護師



スタッフ



実地指導者

新人看護師を支える組織体制 チューターシップ

2016年度から、新人看護師のメンタルサポート支援強化を目的に、チューターシップ制を導入しました。チューターは主に卒後2,3年目看護師で、仕事の仕方や学習方法、悩みごとなどの相談やアドバイスを行います。実地指導者は、新人看護師のペースに合わせてマンツーマンで実践的な指導者として関わります。アソシエート看護師は、実地指導者とチューターを1年間支援します。チームリーダーや周りのスタッフ全員で新人看護師の成長を見守ります。



あなたの夢は何ですか？応援します、キャリアアップ

キャリアアップ支援

キャリアラダーの習得状況に応じて受講できるように、年間を通して研修を企画しています。

各研修では、キャリアアップのためにリフレクションを取り入れ、集合教育と機会教育の連動強化を図っています。

キャリアラダー別研修計画



新人看護師

レベルⅠ

到達目標 看護実践に必要な基本的能力を習得する

研修内容 ●日勤・夜勤前シャドウ研修 ●救急蘇生 ●点滴静脈注射 ●医療安全（KYT）
●人工呼吸器装着患者のフィジカルアセスメント ●看護場面の振り返り



レベルⅠを習得した看護師

レベルⅡ

到達目標 ①根拠に基づいた看護を実践する ②後輩と共に学習する

研修内容 ●メンバーシップ ●多重課題 ●看護倫理 ●リフレクション
●リーダーシップ ●医療安全（分析） ●コミュニケーション技術



レベルⅡを習得した看護師

レベルⅢ

到達目標 ①個別性を重視した看護を実践できる ②看護実践者として、後輩に指導的役割を果たせる

研修内容 ●問題解決技法 ●看護倫理



レベルⅢを習得した看護師

レベルⅣ

到達目標 ①後輩の学習を支援する ②チームリーダーとして役割行動がとれる

研修内容 ●医療安全 ●実地指導者研修 等



レベルⅣを習得した看護師

レベルⅤ

到達目標 専門性の発揮、管理、教育的役割モデルとなり、研究への取り組みができる

研修内容 ●看護研究 ●管理研修 等の専門研修



充実の教育・支援体制

新潟病院では充実した教育・支援体制でキャリアアップを応援します

知識向上制度

認定看護師や実習指導者等、キャリアアップを目指す人の経済的な支援を行い、優秀な人材の育成を図っています。

英会話研修

語学力の取得支援として、院内で「医療現場で働くための英会話研修」を定期的に開催し、イギリス人講師による語学指導が受けられます。

看護研究支援

外部講師による一貫した指導を行っています。国立病院総合医学会では毎年複数の発表を行っています。また、QC活動についても、病院内全体で取り組みが盛んに行われています。



救急場面で必要な技術の習得

看護師全員を対象に一次救命処置（Basic Life Support：BLS）、二次救命処置（Immediate Cardiac Life Support：ICLS）の研修を開催し資格取得の支援を行っています。



地域連携スキルアップラボ室

採血などの看護技術や救急蘇生の練習がいつでもできるシミュレーターを備えています。

キャリアアップ支援



感染管理認定看護師

感染管理専従として感染防止環境や感染防止技術の確認、感染症の増減を監視する活動をしています。医師、薬剤師、検査技師の他、全ての職種と連携したチームがあり、組織横断的な活動を支援してもらっています。



摂食・嚥下障害認定看護師

新潟病院は摂食嚥下機能に障害を抱えている患者さんが多く入院しています。個別性のある専門的な技術をもって、患者さん個々の障害に合わせた食事介助や訓練方法を実施し、安全に口から食べることを続けるための支援を行っています。



皮膚・排泄ケア認定看護師

皮膚・排泄ケア認定看護師は、創傷・ストーマ（人工肛門）・失禁ケアの3つの領域で専門的なケアを行う看護師です。院内では褥瘡対策チームと連携し褥瘡回診を行っています。専門的な知識と技術で患者様やご家族に対し、スキンケアや排泄の援助を行っていくとともに、スタッフ指導を行うことを目標としています。

勤務条件

- 4週8休制 1週38時間45分
- 他に国民の休日、年末年始の休日有
※勤務した場合は代休または休日給を支給

休 暇

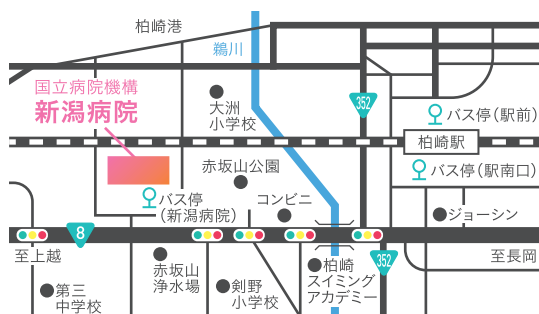
- 年次休暇、病気休暇、特別休暇、その他（忌引、災害被災時など）
- 子育て支援：特別休暇、介護休暇、育児休業、妊産婦に対する軽減措置など

その他

- 知識向上制度（個人のキャリアアップ支援）
- 看護師宿舎
- 通勤者用仮眠室（浴室あり）

詳しくは、独立行政法人 国立病院機構ホームページをご覧ください。

<https://nho.hosp.go.jp>



こどもとおとなのための医療センター

独立行政法人 国立病院機構 **新潟病院**

国立病院機構新潟病院へのアクセス

- 電 車 / JR信越本線 柏崎駅下車
- バ ス / 越後交通バスに乗車
駅南口乗車〈赤坂山公園線〉にて13分
新潟病院下車
駅前2番線乗車〈赤坂山公園線〉にて9分
新潟病院下車
駅前2番線乗車〈鯨波線〉にて10分
中浜中央下車 徒歩約10分
駅前2番線乗車〈谷根線〉にて10分
中浜中央下車 徒歩約10分
- 自 動 車 / 北陸自動車道 柏崎I.C.より20分
米山I.C.より10分

